# 

(LCS - 様式1)

# 低炭素社会実現のための社会シナリオ研究事業

# 研究提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名  ※20文字程度 |  |
| 研究期間 | 全期間　　　　　　年　　月～　　　年　　月（　　　年間） |
| 希望する研究費  （直接経費） | 全期間での研究費総額　　（　　　　　　百万円）  **【注意事項】**  **様式１は１ページ以内厳守です。**  **本様式に限らず斜字体の注意書きは削除して構いません。**  **e-Radと研究提案書双方に記載欄がある事項について、記載内容が異なる場合は研究提案書の情報を正として対応します。**  **研究提案書は、e-Rad へアップロードする前に PDF 形式への変換が必要です。**  **注意：本ボックスは研究提案書から削除してください。** |
|  |  |
| 研究代表者氏名 |  |
| 所属機関･部署･役職 |  |
| 研究者番号 | XXXXXXXX  *※府省共通研究開発管理システム(e-Rad)より付与された8桁の研究者番号を記載* |
| 研究代表者  の情報 | URL：  著者ID：  *※研究代表者情報を収載しているホームページ（研究室ホームページ、researchmapページ等）があればURLを、またORCID iDやPublonsのWeb of Science ResearcherID、Scopusの著者IDがわかれば、当該IDを記載ください。* |
| 研究を実施する場所  （JSTとの契約予定先） | 現所属機関  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

(LCS - 様式2)

# 研究提案の概要

*・研究提案の概要を****A4用紙2ページ以内(厳守)****で記述し、10.5ポイント以上の文字を使用してください(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります)。*

*・本様式に限らず斜字体の注意書きは削除して構いません。*

(LCS - 様式3-1)

# 研究課題の全体構想

*・様式3-1は、****A4用紙6ページ以内(厳守)****で記述し、****10.5ポイント以上の文字****を使用してください。評価者の理解のため、必要に応じて図表(カラー可)も用いてください。*

*・**本研究構想では必要に応じて業績リスト（研究代表者：様式4-2、主たる共同研究者：様式4-3）の記載内容を適切に引用することにより、提案者自身の業績と研究提案との関係が明確となるようにしてください。引用にあたっては、業績リストにて示した論文・著書番号（研究代表者：様式4-2）、主たる共同研究者：様式4-3）を用いることもできます。ただし、論文・著書番号を引用する場合は、その番号が研究代表者あるいは、どの主たる共同研究者の業績に対応しているかがわかるようにしてください。*

・公募要領「第2章2.10 選考の観点」及び「第6章LCSの社会シナリオ研究」もあわせて必ずご確認ください。

## 研究の背景・目的

## 目的を達成するための課題

## 研究期間内の達成目標

## 研究計画とその進め方

## 5．国内外の関連研究(LCSの社会シナリオ研究含む)との比較、および研究の独創性・新規性

*LCSの社会シナリオ研究については、公募要領「第6章LCSの社会シナリオ研究」などを参照して下さい（これまでLCSが対象としてきた研究テーマ、研究手法をそのまま踏襲することや、これまでに得られた成果を含むことが提案の必須要件ではない点に留意）。*

## 6. 研究実施の基盤および準備状況

*研究提案者及び主たる共同研究者が有する、当該研究分野に関する研究力等の技術基盤、およびその基盤に基づく本事業への準備状況を記載して下さい。*

**7. 採択後の研究成果の発信**

*採択後の研究成果の外部への発信について記載して下さい。公募要領「第3章　3.5研究代表者及び主たる共同研究者の責務等（3）研究成果の取り扱いを参考にしてください。*

## 8. 研究の将来展望

*研究終了後の活動計画等について展望がありましたらお書きください。*

# 研究の実施体制

(LCS - 様式3-2)

## （1）研究体制の概略図

※研究体制を図示してください。その際、目標達成に向けて適切な役割分担がなされていることが分かるように留意して作成ください。

研究代表者グループ

研究代表者／所属機関

共同研究グループ1

主たる共同研究者1／所属機関

共同研究グループ2

主たる共同研究者2／所属機関

## (2)研究体制

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ名 | 研究代表者または  主たる共同研究者の  氏名 | 研究代表者または  主たる共同研究者の  所属機関・部署・役職名 | 研究題目（20字程度） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

*※グループの数は応募の実情に合わせて増減して下さい。*

## (2)-1 研究実施体制 1

(LCS - 様式3-3)

(研究代表者グループの研究実施体制)

*研究代表者グループの記載は****A4用紙2ページ以内(厳守）****としてください(遵守されていない場合、研究提案不受理となることがあります)。*

・*研究参加者の行は、必要に応じて追加してください。*

## 研究代表者グループ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **研究代表者**  **氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
| ○○　○○ |  |  |
| **研究参加者**  **氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ：

**(2)-2 研究実施体制 2**

(LCS - 様式3-4)

　(共同研究グループの研究実施体制)

*・ 研究代表者の所属機関以外の共同研究グループ(共同研究機関)が必要な場合、本様式3-4に共同研究グループごとに記入してください。本様式3-4は、****共同研究グループ１グループあたりA4用紙２ページ以内（厳守）****としてください(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります)。*

*・ 研究参加者の行は、必要に応じて追加してください。*

## 共同研究グループ 1

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主たる共同研究者氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
|  |  |  |
| **研究参加者**  **氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ・必要性：

## 共同研究グループ 2

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主たる共同研究者氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
|  |  |  |
| **研究参加者**  **氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ・必要性：

# 研究のスケジュール

(LCS - 様式3-5)

*※下記の例を参考に研究の主なスケジュールを記入してください。*

*※研究実施項目中の記載「　　グループ」は、○○大グループ、名字グループなどに適宜書き換えてください。*

*※研究項目が複数ある場合は、できるだけ項目別のスケジュールや分担者が分かるように記入してください。*

*※矢印の位置、長さ、太さは自由に変更して構いません*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究実施項目 | 2023  年度 | | 2024  年度 | | 2025  年度 | | 2026  年度 | |
| **１．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （ グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （ グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **２．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **３．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **４．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |

(LCS - 様式 4-1)

# 研究代表者の基本情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **（フリガナ）**  **氏名** |  | |
| **所属機関・役職** |  |  |
| **学歴**  **（大学卒業以降）** | 学歴：  （記入例）  ◯◯◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業  ◯◯◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科修士課程○○専攻修了  ◯◯◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了  ◯◯◯◯年 博士（◯◯学）（◯◯大学） 取得 | |
| **研究歴**  **（主な職歴と 研究内容）** | 職歴：  （記入例）  ◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯開発部（◯◯◯◯について開発）  ◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯大学特任准教授（◯◯◯◯に関する研究に従事）  ◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯事業部（◯◯◯◯事業担当） | |
| **その他特記すべき活動歴** | （学会活動、社会貢献活動、国際活動、取得特許など等本事業に関わる特記事項があれば任意記入） | |

(LCS - 様式 4-2)

# 業績リスト・過去の研究代表実績　(研究代表者：　　　　　)

**【研究代表者の英語論文での著者表記：　　　　　　　】**

## 1．本研究提案に関連する主要な論文・著書等　※20件以内

*※新しいものから順に記入してください。また査読付き論文と査読なし一般論文の別を明記してください。*

## 2．上記以外の主要な論文・著書等　※20件以内

*※新しいものから順に記入してください。また査読付き論文と査読なし一般論文の別を明記してください。*

## 3．競争的研究費制度等において代表を務めた研究課題の事後評価

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 制度名 | 研究課題名  （実施年度） | 事後評価結果掲載WebページのURL |
| **1** |  |  |  |
| **2** |  |  |  |

(LCS - 様式4-3)

# 業績リスト(主たる共同研究者)

**○ 共同研究グループ１　主たる共同研究者１：　　　　　（　　　　）**

**【主たる共同研究者１の英語論文での著者表記：　　　　　　】**

## 業績リスト（主たる共同研究者１） ※10件以内

*※新しいものから順に記入してください。また査読付き論文と査読なし一般論文の別を明記してください。*

**○ 共同研究グループ２　主たる共同研究者２：　　　　　（　　　　）**

**【主たる共同研究者２の英語論文での著者表記：　　　　　　】**

## 業績リスト（主たる共同研究者２） ※10件以内

*※新しいものから順に記入してください。また査読付き論文と査読なし一般論文の別を明記してください。*

(LCS - 様式5)

# 研究予算計画

*・費目別の研究予算計画と研究グループ別の研究予算計画を年度ごとに記入ください。*

・*各項目は税込で記入して下さい。*

**◯ 費目別の研究費計画（チーム全体）**

（単位：百万円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **2023年度** | **2024年度** | **2025年度** | **2026年度** | **合計** |
| **設備備品費** |  |  |  |  |  |
| **消耗品費** |  |  |  |  |  |
| **旅費** |  |  |  |  |  |
| **人件費・謝金**  **(研究員の数)** | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |  |
| **その他** |  |  |  |  |  |
| **直接経費 計** |  |  |  |  |  |
| **間接経費** |  |  |  |  |  |
| **合計** |  |  |  |  |  |

*※研究費の費目と、その使途は以下のとおりです。*

*・設備備品費：設備や備品を購入するための経費*

*・消耗品費：消耗品を購入するための経費*

*・旅費：研究代表者や研究参加者の旅費*

*・人件費・謝金：研究員・技術員・研究補助員、リサーチアシスタント（RA）等の人件費、謝金については公募要領「第4章4.13 博士課程学生の処遇の改善について」をご参照ください。*

**◯ 研究グループ別の研究費計画**

（単位：百万円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **2023年度** | **2024年度** | **2025年度** | **2026年度** | **合計** |
| **研究代表者グループ**  **○○大** |  |  |  |  |  |
| **共同研究グループ1**  **××大** |  |  |  |  |  |
| **共同研究グループ2**  **××研** |  |  |  |  |  |
| **直接経費 計** |  |  |  |  |  |
| **間接経費** |  |  |  |  |  |
| **合計** |  |  |  |  |  |

**◯ 活用予定の主要設備**（機器名，設置場所）

**◯ 購入予定の主要設備**（1件5,000千円以上、機器名、概算価格）

*(記入例)*

*○○グループ*

*△△△△△△△△△△ 15,000 千円**（購入年度：　）*

*△△△△△△△△△△ 5,000 千円　（購入年度：　）*

*△△△△△△△△△△ 10,000 千円　（購入年度：　）*

*○○グループ*

*△△△△△△△△△△ 7,000 千円　（購入年度：　）*

*△△△△△△△△△△ 10,000 千円　（購入年度：　）*

# 知的財産管理の方針

(LCS - 様式6)

*以下項目に関する考え方などを記載してください。*

*・本課題で創出される研究開発成果について、知的財産として「権利化する対象としない対象」を区分する基本的な考え方。また、対象の発表・非公開についての基本的な考え方。*

*・本課題で創出される研究データの取得・管理に関する基本的な考え方。具体的には、「研究データを管理対象とするか・対象外とするか」の基準設定に関する考え方。*

*・本課題実施期間中および終了後の管理対象となる研究データの保存・利活用に関する基本的な考え方。具体的には、管理対象となる研究データの保存場所、保存期間に関する考え方や、公開する際の公開場所、公開期間、利用する際の制限事項の設定に関する考え方。*

# 他制度での助成等の有無

(LCS - 様式7)

*【注意事項】*

*・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の競争的研究費やその他の研究費(国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。公募要領「第4章4.2 不合理な重複・過度の集中に対する措置」もご参照ください。なお、締結済の秘密保持契約等の内容に基づき記載することが出来ないなど、やむを得ない事情により記載が難しい場合は、エフォート以外の項目は記入せずにご提出いただくことが可能です（審査の際に外部の専門家に提供されますので記載にはご留意ください）。*

*・記入内容が事実と異なる場合には、研究課題の不採択等を行うことがあります。*

*・面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。*

*・本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、直接経費のみ)が多い順に記入してください。*

*・必要に応じて行を増減してください。*

## 研究代表者氏名：

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2023年度 予定)**  **(3) 〃 (2022年度 予定)**  **(4) 〃 (2021年度 実績)** | **2023**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | LCS  （本申請） | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2023.4  － | 代表 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者氏名（１）：

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2023年度 予定)**  **(3) 〃 (2022年度 予定)**  **(4) 〃 (2021年度 実績)** | **2023**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | LCS  （本申請） | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2023.4  － | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者氏名（２）：

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2023年度 予定)**  **(3) 〃 (2022年度 予定)**  **(4) 〃 (2021年度 実績)** | **2023**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | LCS  （本申請） | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2023.4  － | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

# 

(LCS - 様式8)

# 人権の保護および法令等の遵守への対応

　本研究計画については、遵守すべき法令・ガイドライン等を理解の上策定したことを確認します。

また計画の実施にあたっても、法令・ガイドライン等を遵守して実施することを確認します。

|  |
| --- |
| （遵守すべき法令・ガイドライン等の例）  ・「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日文部科学大臣決定。その後の改正を含む）  ・「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）平成19年2月15日施行/平成26年2月18日改正文部科学大臣決定。その後の改正を含む。）」  ・安全保障貿易管理（海外への技術漏洩への対処）について、最先端研究の成果等が大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、軍事転用等の懸念活動を行うおそれのある者に渡らないよう、外国為替及び外国貿易法（外為法）をはじめ、各府省が定める法令・省令・通達等  ・海外における実地の研究活動（生物資源の持ち出しも含む）や海外研究機関との共同研究を行う際には、関連する国の法律等  ・ライフサイエンスに関する研究については、生命倫理および安全の確保に関し、各府省が定める法令・省令・倫理指針等 |

*（確認した場合は□にチェックを入れること）*

以上につき、確認しました。

(LCS - 様式9)

# 特記事項

*・チェックボックスを設けている項目については、該当する方にチェックを入れてください。*

*・アドバイザーは、LCSのホームページ（https://www.jst.go.jp/lcs/funding/index.html）にて順次公開します。調整中の表記がある間は、追加される可能性がありますので、漏れがないようにご留意ください。*

## ○ 評価者との利害関係の有無（*公募要領を必ず参照して記述してください。*）

1. 研究代表者(PI)の利害関係の有無
2. プログラムオフィサー（PO）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクト（20XX年～20XX年）にてPOと共同研究を実施しており、2.7.1(6)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

1. LCSのセンター長、副センター長、研究顧問との利害関係：　有　　無

利害関係にあるLCS役職者名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、2.7.1(6)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

1. アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にあるアドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、2.9.2(1)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

（２）主たる共同研究者の利害関係の有無

（a）主たる共同研究者（１）：〇〇　〇〇（〇〇大学）

1. プログラムオフィサー（PO）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクト（20XX年～20XX年）にてPOと共同研究を実施しており、2.9.2(1)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

1. LCSのセンター長、副センター長、研究顧問との利害関係：　有　　無

利害関係にあるLCS役職者名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、2.7.1(6)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

1. アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にあるアドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、2.9.2(1)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

* 1. 主たる共同研究者（２）：△△　△△（△△大学）

1. プログラムオフィサー（PO）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクト（20XX年～20XX年）にてPOと共同研究を実施しており、2.9.2(1)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

1. LCSのセンター長、副センター長、研究顧問との利害関係：　有　　無

利害関係にあるLCS役職者名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、2.7.1(6)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

1. アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にあるアドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

*（例）＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、2.9.2(1)に定める利害関係者の要件のうち、c.に該当する。*

***※****利害関係で明確に判断し難い項目がある場合には、lcs-koubo@jst.go.jp までお問い合わせください。（メール送信時の件名：【利害確認】お問合せ者のご所属・氏名）。*

## ○ 研究代表者に関係する機関（研究代表者等の研究成果を基に設立した機関等）に所属する、主たる共同研究者の有無

研究代表者に関係する機関：　有　　無

当該機関の名称（主たる共同研究者名）：株式会社○○（科学太郎）

理由（ある場合）：

*（例）研究代表者の研究成果を基に設立した機関であり、2.9.2(2)に定める要件のうちa.に該当する。*

## ○ JSTの出資先企業の研究グループ参画の有無

JSTの出資先企業の参画：　有　　無

当該機関の名称（研究代表者名）：株式会社○○（科学太郎）

当該機関の名称（主たる共同研究者名）：株式会社○○（科学太郎）

## ○ （該当者のみ）研究提案者のエフォートに関する特記事項

*・研究提案者が特別の任務等（特定の学内・社内業務等）に仕事時間（エフォート）を要する事情の有無*

## ○ その他特記事項

*・選考に関わる者について懸念点等ある場合は具体的に記載して下さい。*

*・その他異動予定等*

## 提出前確認シート（提出時には削除すること）

(LCS – 別紙)

**○ 締切に十分余裕を持ってご確認ください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な確認ポイント | 参照箇所 | チェック欄 |
| e-Radに研究者登録が済んでいるか | 公募要領「第5章」 |  |
| 研究倫理教育に関するプログラムを修了したか | 公募要領「第4章4.1」 |  |
| 「不合理な重複・過度の集中」に該当しないことを確認したか？ | 公募要領｢第4章 4.2｣ |  |

**○ 提出期限について**

締切間際はe-Radのシステム負荷が高く、応募に時間がかかる、完了できない等のトラブルが発生しています。時間的余裕を十分に取って、応募を完了するようお願いします。

**○ 各様式について**

提案書については漏れがないかチェックの上、提出してください。なお、提案書に不備（ページ数の超過、査読を困難とする文字化け等）がある場合には受理いたしませんので、ご注意ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 主な確認ポイント | チェック欄 |
|  | e-Radへのデータ入力 | 記載漏れがないか。提案書はPDF化できているか。 |  |
| 様式1 | 研究提案書表紙 | 記載漏れがないか。PDFに変換された状態で、1ページ以内か。 |  |
| 様式2 | 研究提案の概要 | PDFに変換された状態で、2ページ以内か。  10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 |  |
| 様式3-1 | 研究課題の全体構想 | PDFに変換された状態で、6ページ以内か。  10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 |  |
| 様式3-2～3-4 | 研究の実施体制 | 研究代表者グループ、共同研究グループそれぞれについて、必要な項目が記載されているか。 |  |
| 様式3-5 | 研究のスケジュール | 研究代表者グループ、共同研究グループそれぞれ記載されているか。 |  |
| 様式4-2～4-3 | 業績リスト・過去の研究代表実績 | 記入要領の指示に従っているか。 |  |
| 様式 5 | 研究予算計画 | 費目別の研究予算計画と研究グループ別の研究予算計画を年度ごとに記入されているか。 |  |
| 様式6 | 知的財産管理の方針 | 記載漏れがないか。 |  |
| 様式 7 | 他制度での助成等の有無 | 記載漏れがないか。特に本提案のエフォートを記入しているか。 |  |
| 様式8 | 人権の保護および法令等の遵守への対応 | 確認し、チェックを入れているか。 |  |
| 様式9 | 特記事項 | 必要な事項を記載できているか。 |  |